

表彰者及び表彰団体略歴

1. 生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体

(1) 生涯スポーツ功労者

土道 與 (つちみち あとう)

現 公益財団法人桜井市体育協会顧問

昭和51年より桜井市ラグビー協会会長に就任。同市ラグビースクール立ち上げ時には中心メンバーとして活躍し、指導者や後継者の育成に尽力。現在もスクール活動を通して青少年の育成に貢献している。平成10年には財団法人桜井市体育協会の総務委員長に就任。その後、同協会の副会長、理事長を経て、地域スポーツの普及やコミュニティの形成に尽力し、平成29年～令和3年5月まで会長に就任。令和3年6月から現在は顧問に就任。

南 明秀 (みなみ あきひで)

現 奈良県太極拳連盟副会長

平成元年に平群町太極拳協会副会長に就任。その後会長に就任し、競技大会の企画や、段検定受検者への指導等を通じて、町内の太極拳の振興に貢献、現在に至る。平成4年には奈良県太極拳連盟の理事に就任。その後副会長に就任し、愛好家の発掘や、技術向上の指導、指導者の養成等を行い、現在も地域に貢献している。平成20年には平群町文化協会副会長に就任。平成22年からは奈良県スポーツ協会の評議委員にも就任し、現在に至る。

相生 喜久子 (あいおい きくこ)

現 田原本町体育協会卓球連盟長

昭和55年から現在まで、田原本町体育協会卓球連盟長及び役員として、田原本町総合球技大会の実施等に尽力。卓球教室や放課後子ども卓球教室等を通して指導を行い、競技人口の拡大や振興に貢献している。また、平成24年からは奈良県卓球ベテラン会にも会計として所属し、大阪・京都・広島との交流大会の実施等に貢献。現在に至る。

(2) 生涯スポーツ優良団体

一般社団法人リトルパイン総合型地域スポーツクラブ (生駒市)

設立 平成27年 / 会長 松岡 岳史 / 会員数 396人

地域住民が運営の主体となり、行政と連携を取りながら、多種目の教室事業を展開している。多世代を対象に活動し、市を中心とした地域スポーツの推進に大きく貢献している。また、竜田川流域の総合型クラブで構成された「たつたがわ連絡協議会」の一クラブとして、県内の総合型地域スポーツクラブの活性化を目的とした交流大会を実施するなど、奈良県全体のスポーツ振興にも貢献しており、他のクラブの模範となっている。

一般財団法人生駒市スポーツ協会いこ増ッスルクラブ (生駒市)

設立 平成25年 / 会長 池田 誠也 / 会員数 306人

子どものスポーツに関し、プロチームとの提携等により、質の高い指導を行うことで、年長から小学生の子どもに、より効果的に身体を動かすことの楽しさを実感してもらう取組みを行っている。また、市民目線で魅力ある運営を行い、クラブの参加者増に資するイベントも開催している。

習心館道場 (奈良市)

設立 昭和36年 / 会長 鍵田 忠左衛門 / 会員数 34人

創立以来60年もの間、地域の子どものために剣道の指導を行い、地域スポーツの振興に貢献。剣道を通して子供たちが精神面でも成長することを目指し、正々堂々とする心構えや、礼儀正しくすることの大切さなども教えている。通常稽古の他、年に一度の剣道大会も開催。大会には県内外より500人あまりの選手が参加し、重要な交流の場となっている。

る。

桜井南ふれあいクラブ（桜井市）

設立 平成25年 / 会長 小林 弘房 / 会員数 78人

地域住民が運営の主体となり、行政とも連携を取りながら、様々な世代を対象として、各種教室を開催。市を中心とした地域スポーツの推進に大きく貢献している。また、奈良県総合型地域スポーツクラブの活性化を目的とした交流大会においても、本クラブは積極的に参画をし、県全体のスポーツ振興にも貢献。他のクラブの模範となっている。

2. スポーツ推進委員功労者

出水 良一（でみず りょういち）

現 平群町スポーツ推進委員

昭和59年から現在に至るまで、平群町スポーツ推進委員として、青少年・高齢者の健全育成や、スポーツの振興と技術向上、地域スポーツの発展に多大な功績を挙げている。